

2024年度

広島学習センター・福山サテライトスペース

利用の手引き



目次

学習センター・サテライトスペース	1
開所日と利用時間	
2024年度 学年暦	2
施設の案内	3
事務室の窓口業務	6
証明書等の申請	
学生証の発行	
住所等の変更	
各種証明書の発行	
Wi-Fi利用について	
学割証	
学生教育研究災害傷害保険	
奨学金	
視聴学習・図書室	8
学習センター・サテライトスペース事業等	9
公開特別講座	
卒業研究事前支援	
学習相談	
機関紙の作成	
課外活動等	10
施設案内図	11

学習センター・サテライトスペース

学習センター及びサテライトスペースは、学生の学習の場、ふれあいの場として有意義な学生生活を送るための施設です。

施設の利用に当たっては「学生生活の栞」と併せ、この「利用の手引き」をよく読んで、積極的に利用してください。

●開所日と利用時間

○広島学習センター

期 間	曜 日	センターの開所時間	視聴学習・図書室の利用時間
全学期間	火曜～日曜日	9：30～18：00	

○福山サテライトスペース

期 間	曜 日	サテライトスペースの開所時間	視聴学習・図書コーナーの利用時間
全学期間	火曜～金曜日	9：30～18：00	
	土曜・日曜日	9：30～17：30	

閉 所 日	毎月曜日 国民の祝日に関する法律に定める祝日 年末・年始（12月29日～翌年1月3日） 学長又は学習センター所長が特に必要と認めた日（8月13日～15日、12月27日・28日）
備 考	○学習センターの開所日及び利用時間は、学習センター毎に地域の実情に応じて異なりますので、所属以外の学習センターを利用の際は注意してください。 ○天災、機器の整備、図書の整理等により、臨時に利用時間の変更や閉所する場合は、ウェブサイトや掲示板に掲載します。

第1学期（4月～9月）

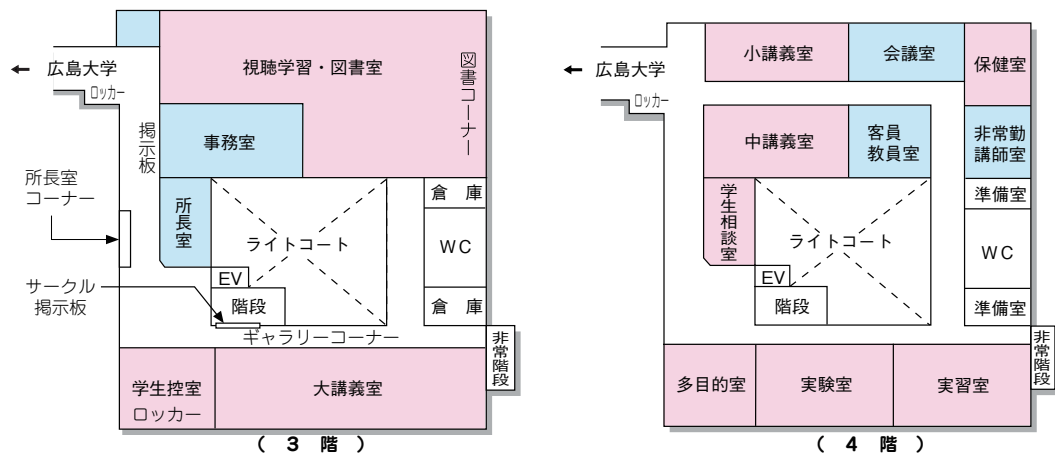
項目	日時
放送授業期間	4月1日（月）～7月14日（日）
夏期学習期間	7月15日（月）～9月30日（月）
オンライン授業	4月5日（金）～9月2日（月）
面接授業	4月13日（土）～7月28日（日）
面接授業科目追加登録	4月18日（木）～7月14日（日） （科目毎に締切日が異なります。）
通信指導提出期間 （Web通信指導提出期間）	5月15日（水）～5月29日（水） （5月8日（水）10:00～5月29日（水）17:00）
単位認定試験（学部・大学院）	7月14日（日）～7月22日（月）
次学期放送授業・オンライン授業・面接授業科目登録	8月15日（木）～8月30日（金）・web31日（土）

第2学期（10月～3月）

項目	日時
放送授業期間	10月1日（火）～1月20日（月）
年末・年始学習期間	12月29日（日）～1月4日（土）
冬期学習期間	1月21日（火）～3月31日（月）
オンライン授業	10月4日（金）～2月28日（金）
面接授業	10月12日（土）～1月26日（日）
面接授業科目追加登録	10月17日（木）～1月12日（日） （科目毎に締切日が異なります。）
通信指導提出期間	11月7日（木）～11月28日（木）
単位認定試験（学部・大学院）	1月19日（日）～1月27日（月）
次学期放送授業・オンライン授業・面接授業科目登録	2月13日（木）～2月27日（木）・web28日（金）

※この学年暦は、予定であり、変更となる場合があります。

広島学習センター



事務室

履修に関する相談、各種の事務手続き、諸証明の発行等を行っています。窓口で申し込んでください。

視聴学習・図書室

放送教材（インターネット又はDVD・CD）を視聴する学習室です。利用方法は8ページ（視聴学習・図書室）を参照してください。

学生用のパソコン（Chrome book）で、放送授業を視聴することができます。

図書コーナー

学習の参考とするための図書・各種辞典等を備えています。

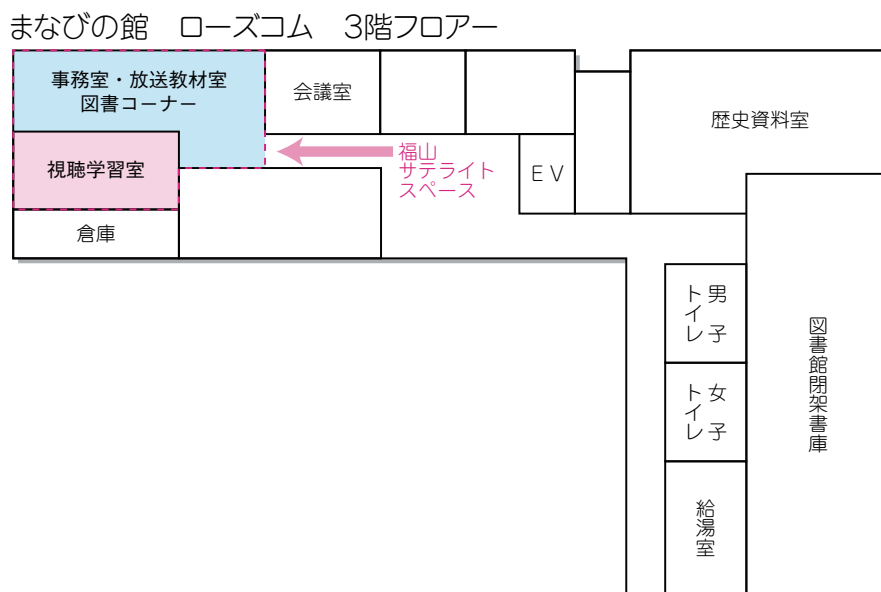
講義室、実験室、実習室

各講義室等は、面接授業及び公開特別講座等で使用する教室です。

学生相談室

客員教員等による学習上の相談・指導が受けられます。その際に使用する部屋です。

福山サテライトスペース



事務室・放送教材室・図書コーナー

放送教材の室内貸出し、各種事務手続き、履修に関する相談等を行っています。
食事、休憩等の場所としても利用できます。

視聴学習室

放送教材（インターネット又はDVD・CD）を視聴する学習室です。

掲示板

授業・その他のお知らせ・連絡事項等を掲示しています。来所の際は必ず掲示の内容を確認してください。

ロッカー

学習上必要な教材以外の所持品はロッカーへ入れてください。ロッカーの利用は当日限りで無料です。なお、貴重品は必ず身に付けてください。

※駐車場について

まなびの館ローズコムの駐車場が利用できますが、有料のためできるだけ公共交通機関を利用してください。

事務室の窓口業務

● 証明書等の申請

窓口受付時間	申請内容
17:00 まで	各種証明書、学生証再発行、文献複写、他大学図書の受け渡し
17:30 まで	学生教育研究災害傷害保険加入の申請、面接授業追加登録申請

● 学生証の発行

学生証は、出願時に提出した写真票又はシステムWAKABA（教務情報システム）に登録された写真データにより、所属の学習センター、サテライトスペースで発行します。学生証の有効期限は、全科履修生は2年間となり、更新が必要です。

新しい顔写真のデータ登録をお願いします。詳細は、「学生生活の葉」（大学院P24/教養学部P18）の「学生証」欄を確認してください。

なお、学生証を紛失した場合、汚損等により使用不能となった場合又は氏名の変更があった場合は、速やかに再発行の手続き（有料）を行ってください。

● 住所等の変更

住所等に変更があった場合は、速やかに「住所等変更届」を提出してください。また、各種変更手続きは、変更内容・学生の種類によって提出先が異なります。

一部の事項を除き、システムWAKABAでの届出もできます。

「学生生活の葉」（大学院P82/教養学部P84）を参照の上、手続きを行ってください。

● 各種証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書、卒業証明書等が必要な場合は「学生生活の葉」巻末の「諸証明書交付願」を事務室窓口へ提出してください。手数料は1通につき200円です。郵便で請求される場合は、「諸証明書交付願」、発行手数料（現金（必ず「現金書留」扱いにすること）又は郵便定額小為替証書）、返信用封筒（長形3号（120×235ミリ）に必要額の切手貼付、宛名明記）を同封して学習センターへ送付してください。

次表に記載の証明書のうち、①～⑥はすぐに発行できますが、⑦～⑨の発行には数日を要するものもあるので、余裕をもって申請してください。

証明書の種類	証明書の内容
① 在学証明書	現在在学していることの証明
② 成績・単位修得証明書	現在までに修得した授業科目の単位数及び評価の証明
③ 卒業（修了）証明書	卒業（修了）したことの証明
④ 卒業（修了）見込証明書	卒業（修了）する見込みであることの証明
⑤ 在学期間証明書	在学した期間の証明
⑥ 履修証明書	現在履修している科目等の証明
※⑦ 教員免許状申請用単位修得証明書	教員免許状に関する授業科目の単位数の証明
※⑧ 資格関係の単位修得証明書	各資格に関する授業科目の単位数の証明
※⑨ 大学院（大学院博士後期課程）受験のための調査書	大学院（大学院博士後期課程）を受験するための基礎資格等の証明
⑩ 単位認定試験受験証明書	受験をしたことの証明

※⑦～⑨の発行には数日程度時間を要するものもあります。

●Wi-Fi利用について

学習センターおよびサテライトスペースにおいて、Wi-Fiを利用することができます。利用にあたっては「学生生活の栞（大学院P107~/教養学部P112~）」を確認の上、手続きをしてください。

●学割証

JRの一般普通回数乗車券（11枚綴り、片道区間が200km以内の場合）及び学生割引普通乗車券（片道区間が100kmを超える場合）を2割引で購入できます。

全科履修生、修士全科生、博士全科生（休学中の学生を除く）を対象に発行されます。所属学習センター・サテライトスペース又は大学本部等に通学・面接授業に参加する場合に利用できます。

交付を希望する方は、所定の発行願に必要事項を記入し、学生証を添えて事務室へ申し込んでください。

●学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度がありますので、万一の事故に備えて保険への加入を勧めています。加入を希望する方は事務室へ申し込んでください。

○保険料及び保険期間

学生教育研究災害傷害保険	保険料:100円	保険期間:6年間(在学中)
通学中等傷害危険担保特約	保険料:40円	保険期間:6年間(在学中)
学研災付帯賠償責任保険	保険料:340円(年額)	保険期間:4月入学生:翌年3月31日 10月入学生:翌年9月30日

●奨学金（教養学部について記載していますが、修士全科生・博士全科生対象もあります。）

奨学金に関する案内や申請については、事務室で行っています。

○日本学生支援機構奨学金

ア) 対象学生：全科履修生で、奨学金出願学期（6月上旬、12月上旬まで）の面接授業を履修している方。

イ) 募集時期：各学期ごとに募集します（4月下旬、10月下旬ごろの予定）。

ウ) 貸与期間：採用された年度限りです。次年度にも出願できますが、全在籍期間で4回の貸与が限度です（入学年次によって4回の貸与を受けられないこともあります）。

エ) 貸与額：

第一種（無利子）：88,000円

第二種（有利子）：20,000円・30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択。第一種と第二種の併用も可能です。

奨学金の貸与は、年1回限りです。毎月貸与されるものではありません。

○北野生涯教育振興会奨学金（放送大学選科履修奨学生）

ア) 対象学生：選科履修生（4月入学者のみ対象）

イ) 給付額：1名当たり年額70,000円で、1年限りです。返還の必要はありません。

ウ) 給付条件：第1学期末に「状況報告書」、第2学期末に「論文」を提出します。

エ) 申請手続：財団に希望者が直接行います。申込期日は例年4月ごろです。

*詳しくは事務室前の掲示板に掲示するポスター等で確認してください。

視聴学習・図書室

視聴学習・図書室（福山サテライトスペースでは視聴学習室という（以下同じ））には、学生用のパソコン（Chrome book）を設置していますので、ご自宅でBS放送が受信できない又はインターネット環境がない場合には、こちらで視聴することができます。

また、履修科目以外の科目も視聴もできます。

放送教材の視聴について

- 1 視聴したい教材を保管棚から取り出してください。視聴学習・図書室では履修中の科目はもちろんのこと、その他の教材も自由に視聴できます。
- 2 教材は1本ずつ利用してください。視聴後は、元の場所に納めてください。
- 3 2019年度の教養学部新規開設科目から、放送教材（DVD・CD）のセンター内配架を行っていません。（大学院は2018年度新規開設科目から配架していません）
- 4 放送教材が配架されていない科目を学習センター内で視聴したい場合は、視聴学習・図書室内の放送授業視聴用パソコン（Chrome book）から放送授業のインターネット配信をご利用ください。また、福山サテライトスペースでは視聴学習室で利用できます。

放送教材の貸出について

放送教材の貸出は放送大学本部にて一括して行っていますので、貸出を希望する場合は、「学生生活の葉（大学院P45～/教養学部P33～）」を確認の上、手続きをしてください。

機器の操作・放送教材の取扱い

- 1 放送教材（DVD・CD）はデリケートです。指紋や手あか等のあぶら汚れでも読み取りができなくなりますので、丁寧に取扱いしてください。
- 2 誤った操作をすると、放送教材（DVD・CD）を損傷したり、機器が故障することがありますので丁寧に取扱いしてください。
- 3 原則、ヘッドホン・イヤホンの貸出はしておりません。ご自身でヘッドホン・イヤホンをご持参ください。
- 4 わからないことがあれば職員に尋ねてください。

★遵守事項★

- 1 放送教材（DVD・CD）は、その内容を変更又は複製したり、第三者に譲渡若しくは貸与することはできません。
- 2 放送教材（DVD・CD）を紛失、損傷させると、他の利用者に迷惑がかかるので、取扱いには十分気を付けてください。
- 3 放送教材（DVD・CD）を紛失、損傷させた場合は、その損害を弁償していただきます。
- 4 視聴学習・図書室での飲食及び子ども連れでの入室は禁止します。
- 5 食事、休憩等で長時間席を離れるときは、他の利用者も利用できるよう協力してください。土曜日・日曜日及び単位認定試験期間中などは、利用者が大変多いため特に配慮をお願いします。
- 6 携帯電話等の室内使用は、学習している他の利用者に迷惑がかかります。電源を切るか、マナーモードにしてください。

学習センター・サテライトスペース事業等

1. 公開特別講座

所長や広島学習センター・福山サテライトスペース所属の客員教員が講師となり開講している出席自由の90分の講義（受講無料）です。

- ・卒業要件の修得単位にはなりません、多様な学問分野の研究に直接ふれることができる絶好の機会です。
- ・開催日時・テーマ等は、事務室の掲示板、学習センターのウェブサイト等で案内しています。
- ・一般の方の参加も自由ですので、放送大学での勉強に興味のある友達、知り合いの方々を誘って受講してください。
- ・参加申し込みは不要です。開講当日、開始時間前までに教室にお入りください。

2. 卒業研究事前支援

「卒業研究」は、全科履修生だけ履修できる選択科目で、所定の単位を修得した学生が1年間を通して指導教員の下で研究を進め、卒業研究報告書をまとめます。

本科目の履修は「研究テーマの設定」「資料収集」「論文の書き方」等幅広い準備が必要ですが、学習の集大成として「卒業研究」にぜひ取り組んでみてください。

この「卒業研究」を履修する前に、本学習センターの客員教員が専門領域を活かして、卒業研究の進め方等についてその手順等を事前に支援するのが「卒業研究事前支援」です。概要は次のとおりです。

I. 受講資格（対象学生）

広島学習センター及び福山サテライトスペースに在籍する全科履修生（卒業研究の履修者を除く）で、原則として、1年以上在学し31単位以上修得している者、又は編入学した者。

II. 事前支援の開設・支援体制

- 1) 本センター客員教員が、それぞれの専門学問分野に基づいて開設する。
- 2) 開設時期は、原則として5月から8月、11月から2月（各学期4回）とする。
- 3) 開設曜日は、原則として土曜日又は日曜日とし、開設時間は1回90分とする。

III. 事前支援の申し込み

事前支援の受講を希望する者は、所定の申込書を、第1学期は4月中旬、第2学期は10月中旬の別に定める日までに、開催場所の各事務室へ申し込んでください。

3. 学習相談

学習上の種々の相談は、学習センター客員教員が直接相談に応じます（申し込みは事務室へ電話又は直接）。

4. 機関紙の作成

機関紙「往還ノート」を年間4回作成しています。「往還」とは行くことと帰ること、往復と同じ意味を持っていますが、「情報や意見を、楽しく交換できる広場になれば」との思いを持って作成をしています。学生や教職員から寄せられた寄稿をはじめ、お知らせ、広島学習センター、福山サテライトスペースのスケジュール等を学習センターのウェブサイトに掲載しています。

課外活動等

I 学生団体（サークル）活動

サークル活動を通して学生間の啓発、融和を図り親睦を深めることができます。

- ①サークル等を結成するときは「学生生活の栞」や下の※を参照し、手続きをしてください。
- ②サークルの会合等で広島学習センターの施設を使用する場合は、早めに願い出てください（1か月前から受け付けます）。
- ③広島学習センター各団体の活動概要等は以下のとおりです（2023年7月現在）。

団 体 名		活 動 概 要 等
学 生 団 体	あゆみの会	コンセプトは人生の充実。定例会は主に話題を捉えてディスカッション、時に唱歌・なつメロの合唱、花見・忘年会等も実施しています。臨機応変な行事を行います。
	I(アイ)クラブ	英語学習や会員のニーズに応じた多様な文化の学習・MLを利用した情報交換などを通じて、コミュニケーションの向上を目指しています。
	蛍窓短歌会	会員は毎月、自作短歌二首を提出し、提出歌のお互いの批評や講師の指導を受けます。また、現代短歌の鑑賞も行い、短歌の研鑽を深めています。
	IT(情報通信技術)学習会ソクラテス	Excelの統計関数を用いて、Dataのバラツキ、Lorenz曲線とGini係数、大数の法則(Karl Pearson実験)、基本統計量、確率分布(ZScore)…や、PresentationSoft.PowerPointの学習を継続しています。
	自主ゼミ・読書会	課題図書を輪読し、それにより要約の作り方、発表の仕方、討議の仕方を研鑽し、さらに教養を高めることを目的としています。
同 好 会	俳句クラブ	ひとつの教養として俳句文芸に触れることにより、学生間の交流を密にして視野の広い豊かな学生生活に資することを目的としています。
	自主ゼミ女子会／放送大学さえずり句会	俳句は自己研鑽あるのみ、そのためには、より多くの「時と場」を要します。多角的アプローチによる研究・分析・実験を試みることで、俳句的基礎体力の増強を図ります。

※学生団体（サークル）の設立について

毎年度4月と10月に設立の申請を受け付けます。設立願、構成員名簿、規約等の書類を事務室に提出してください。大学本部での審査を経て設立が許可されます。構成員は学生10名以上が要件です。規約の作成等、申請準備に一定の時間がかかりますので、学生団体の新設を希望される方（代表者、責任者）は、早めに事務室に相談してください。

II 同窓会

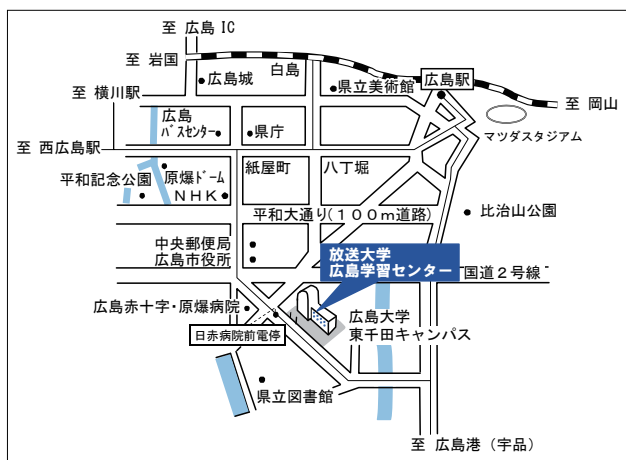
広島同窓会は平成12年9月に設立されました。卒業生相互、また卒業生と在学生の連携をより深めることを目指して活動しています。同窓会主催の行事に参加されてみてはいかがでしょうか。

III 施設の使用

課外活動・グループ学習等のために、広島学習センター内の多目的室等の施設を利用することができます。

施設案内図

広島学習センター



JR広島駅前（南口）から

●路面電車

広島電鉄「1 広島港（宇品）」行き（紙屋町東経由）で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）

●バス

広島バス「50アルパーク」行きで「日赤前」下車、または「21-2 広島港（ベイシティ経由）」行きで「日赤病院西」下車、宇品方面に徒歩3～5分（所要時間約20～30分）

JR広島駅（新幹線口）から

●バス

都市循環線「まちのわらうぷ」左回りで「日赤病院前」下車。
宇品方面に徒歩3分（所要時間約20～30分）

JR西広島駅前から

●路面電車

広島電鉄「3 日赤病院前・広電本社前」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）

JR横川駅前から

●路面電車

広島電鉄「7 広島港（宇品）」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約25分）

福山サテライトスペース

●JR利用

JR福山駅から南へ徒歩10分



庄原教室

庄原教室では、放送授業をノートパソコンで視聴することができます。ノートパソコンは庄原市田園文化センターの受付で学生証を提示して借りてください。また、印刷教材も配架していますので、併せて学習することができます。

〒727-0013 庄原市西本町2-20-10
庄原市立図書館
(田園文化センター内)



(庄原市ウェブサイトから転載)

●JR利用

JR備後庄原駅から南西へ約1.4km

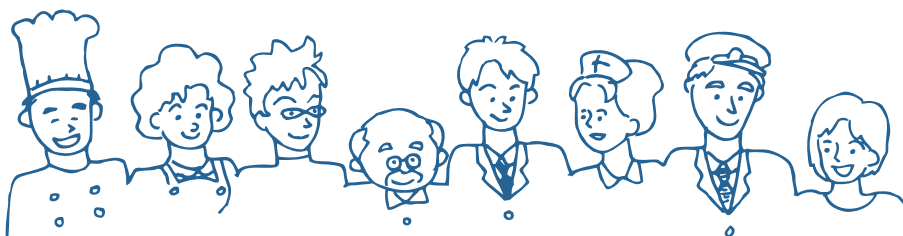





放送大学

放送大学のシンボルマークについて

1. 知識を吸収し、集約し、人格形成され、外に向かって上昇していくことを表す。
2. 多数の人々が教育を受ける機会を表す。
3. 白は知識の吸収を、ブルーは人格の形成を表す。



広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町一丁目1番89号
(広島大学東千田キャンパス)

電話 082-247-4030 FAX 082-247-4461

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号
まなびの館ローズコム3階

電話 084-991-2011 FAX 084-991-2012

URL <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>
E-mail hiroshima-sc@ouj.ac.jp